

客観的な指標の設定及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要

○GPA 制度の導入

各学科の授業ごとに習熟度および授業課題の提出を基に成績評価を行う。
学習成果を総合的に判断する指標として GPA 制度を用いる。

○GPA 対象科目

全ての授業科目を対象授業科目とする。但し合格・不合格のみで評価を行う授業科目については対象外とする。

○GPA 評価方法

点 数	評 価	G P	合 否
100 ～ 90 点	S	4	合 格
89 ～ 80 点	A	3	
79 ～ 70 点	B	2	
69 ～ 60 点	C	1	
59 点 以下	D	0	不 合 格

$$\text{GPA 算出方法} = \frac{\text{【履修科目の単位数} \times \text{GP】の合計}}{\text{履修した講義の総単位数}}$$

※単位数について

講義系科目は 15 時間～30 時間、実習実技系科目は 30 時間～45 時間をもって 1 単位とする。

※各授業科目において 3 分の 2 以上出席をしていることを評価の条件とする